

2010/3期

第1四半期決算

 住友林業



◆ 業績	2
2010/3期 第一四半期実績		
2010/3期 業績予想		
◆ 受注	8
2010/3期 第一四半期実績		
2010/3期 通期予想		
◆ 貸借対照表/キャッシュ・フロー	10
◆ 設備投資	11
◆ 当社の取り組み	12
◆ 参考資料	13

業績のポイント

- 利益率の高い住宅セグメントの割合が増加したことで、
売上総利益率が 13.3% → 14.4% に改善。
- 販管費は、グループ全体で削減に取り組み前期比△20億円。

(連結)

＜億円＞	2009/3期 1Q		2010/3期1Q		前期差	前期比
売上高		1,556		1,359	△197	△12.7%
売上総利益	13.3%	207	14.4%	196	△11	△5.3%
販管費		303		283	△20	△6.4%
営業利益	△6.2%	△96	△6.4%	△87	+9	—
経常利益	△6.0%	△94	△6.0%	△82	+12	—
当期利益	△4.6%	△72	△4.1%	△55	+16	—

セグメント別業績(木材建材)

- 単体流通事業は、売上総利益率が前期並みを維持したものの、売上高の減少の影響で営業利益は前期を下回った。
- 国内外の建材製造事業も減収幅が大きく、利益も前期を下回っている。

<連結売上高>

<連結営業利益>

(億円)	09/3期 1Q	10/3期 1Q	前期比	09/3期 1Q	10/3期 1Q	前期比
木材建材	1,068	831	△22.2%	0.6%	6	△0.6%
住宅関連	528	557	+5.6%	△18.0%	△95	△13.2%
その他	39	42	+9.4%	7.3%	3	5.8%
消去/全社	△78	△72	—	△11	△12	—
合計	1,556	1,359	△12.7%	△6.2%	△96	△6.4%

セグメント別業績(住宅及び住宅関連事業)

- 着工時期の平準化の推進により、戸建注文住宅の販売棟数が増加。
- RCは、期初に工事中物件が多かったことで販売が前期を上回った。
- 単体の売上総利益率が 24.5% → 24.6% に改善。

<連結売上高>

<連結営業利益>

(億円)	09/3期 1Q	10/3期 1Q	前期比	09/3期 1Q	10/3期 1Q	前期比
木材建材	1,068	831	△22.2%	0.6%	6	△0.6%
住宅関連	528	557	+5.6%	△18.0%	△95	△13.2%
その他	39	42	+9.4%	7.3%	3	5.8%
消去/全社	△78	△72	—	△11	△12	—
合計	1,556	1,359	△12.7%	△6.2%	△96	△6.4%

上期・通期予想のポイント

- 予想数値は変更なし。
- 下期の市場環境は緩やかに回復に向かうと予想。

(連結)

<上期予想>

<通期予想>

(億円)	<上期予想>				<通期予想>			
	09/3期 上期	10/3期 上期予想	前期差	前期比	09/3期	10/3期 予想	前期差	前期比
売上高	4,036	3,700	△336	△8.3%	8,238	8,000	△238	△2.9%
売上総利益	629	580	△49	△7.8%	1,335	1,290	△45	△3.4%
販管費	607	600	△7	△1.2%	1,267	1,200	△67	△5.3%
営業利益	22	△20	△42	△192.5%	68	90	+22	+31.6%
経常利益	27	△20	△47	△175.2%	62	85	+23	+38.0%
当期純利益	19	△15	△34	△180.3%	10	45	+35	+337.6%

セグメント別業績(木材建材事業)

- 木材・建材市場は下期から回復してくると予想。
- 一般工務店の長期優良住宅制度等への対応のサポートなど、
単なる流通に止まらない事業展開を推進する。

<連結売上高>

<連結営業利益>

(億円)	<連結売上高>			<連結営業利益>			
	09/3期	10/3期 予想	前期比	09/3期	数理差異 除く 09/3期	10/3期 予想	数理差異 除く 前期比
木材建材	4,336	4,150	△4.3%	21	30	20	△32.9%
住宅関連	4,064	4,050	△0.3%	84	122	122	△0.2%
その他	161	130	△19.0%	9	10	8	△19.6%
消去/全社	△322	△330	—	△46	△44	△60	—
合計	8,238	8,000	△2.9%	68	118	90	△24.0%

セグメント別業績(住宅及び住宅関連事業)

- 通期の注文住宅の販売予想は達成可能。
- 受注利益率の低下等で単体の売上総利益率は 23.8% の予想。
- 昨年取得した賃貸不動産が収益に貢献。

<連結売上高>

<連結営業利益>

(億円)	<連結売上高>			<連結営業利益>			
	09/3期	10/3期 予想	前期比	09/3期	数理差異 除く 09/3期	10/3期 予想	数理差異 除く 前期比
木材建材	4,336	4,150	△4.3%	21	30	20	△32.9%
住宅関連	4,064	4,050	△0.3%	84	122	122	△0.2%
その他	161	130	△19.0%	9	10	8	△19.6%
消去/全社	△322	△330	—	△46	△44	△60	—
合計	8,238	8,000	△2.9%	68	118	90	△24.0%

受注のポイント

- 太陽光発電設備を搭載した住宅の受注増加。
- RC、APともに人員を強化したことで受注増加。

億円		09/3 1Q	10/3 1Q	前期差	前期比
請負事業	戸建注文 (金額)	668	644	△23	△3.5%
	(棟数)	2,141	2,090	△51	△2.4%
	RC (金額)	0	10	+10	—
	(戸数)	0	8	+8	—
	AP (金額)	7	11	+4	+66.4%
	(戸数)	78	121	+43	+55.1%
不動産事業	戸建分譲 (金額)	10	10	+0	+2.7%
	(棟数)	42	46	+4	+9.5%
	不動産開発 (金額)	7	2	△5	△73.0%
	土地 (金額)	33	27	△6	△19.0%

予想数値は変更なし

- 新設の法人営業部やオーナーズサポートグループによる受注獲得。
- 単価の高い3階建住宅等の受注強化。

億円		09/3実績	10/3 予想	前期差	前期比
請負事業	戸建注文 (金額)	2,689	2,910	+221	+8.2%
	(棟数)	8,703	9,200	+497	+5.7%
	RC (金額)	44	60	+16	+35.6%
	(戸数)	194	390	+196	+101.0%
	AP (金額)	64	86	+22	+33.6%
	(戸数)	758	1,020	+262	+34.6%
不動産事業	戸建分譲 (金額)	31	39	+8	+24.2%
	(棟数)	140	175	+35	+25.0%
	不動産開発 (金額)	5	39	+34	+640.9%
	土地 (金額)	85	107	+22	+26.1%

連結貸借対照表/連結キャッシュ・フロー

(単位:億円)

	09/3末	10/3 1Q	増減		09/3末	10/3 1Q	増減
現預金・有価証券	410	248	△163	仕入債務	1,269	986	△284
売上債権	1,111	969	△142	短期借入金	106	121	+14
商品	205	168	△37	その他流動負債	590	686	+96
販売用不動産	216	223	+7	長期借入金	361	358	△4
その他流動資産	840	871	+31	その他固定負債	389	413	+24
流動資産 計	2,782	2,479	△303	負債	2,715	2,563	△153
建物・構築物	266	286	+20	株主資本	1,596	1,528	△69
土地	283	288	+5	評価・換算差額等	△36	10	+46
投資有価証券	351	402	+51	少数株主持分	1	1	△0
その他固定資産	595	647	+52				
固定資産 計	1,495	1,623	+128	純資産	1,562	1,539	△23
資産	4,277	4,102	△176	負債・純資産 計	4,277	4,102	△176

B/Sのポイント

- 売上債権の減少により総資産が減少。
- 自己資本比率は37.5%。
- D/Eレシオは0.3倍。

	09/3 1Q	10/3 1Q	増減
営業CF	△324	△114	+211
投資CF	△43	△31	+12
フリーCF	△367	△144	+223
財務CF	+42	△24	△66

通期計画は変更なし

- 四半期毎に投資案件を見直し、リターンの確実性を高める。

(単位:億円)	10/3 1Q	10/3予想
有形固定資産	26	221
ソフトウェア	3	19
その他	0	2
合計	29	242

◎1Qの主な投資内容

賃貸物件の購入	3.4
工場設備	2.2
住宅支店のロードサイド化	2.1
本社移転関連	12

◎通期の主な投資内容

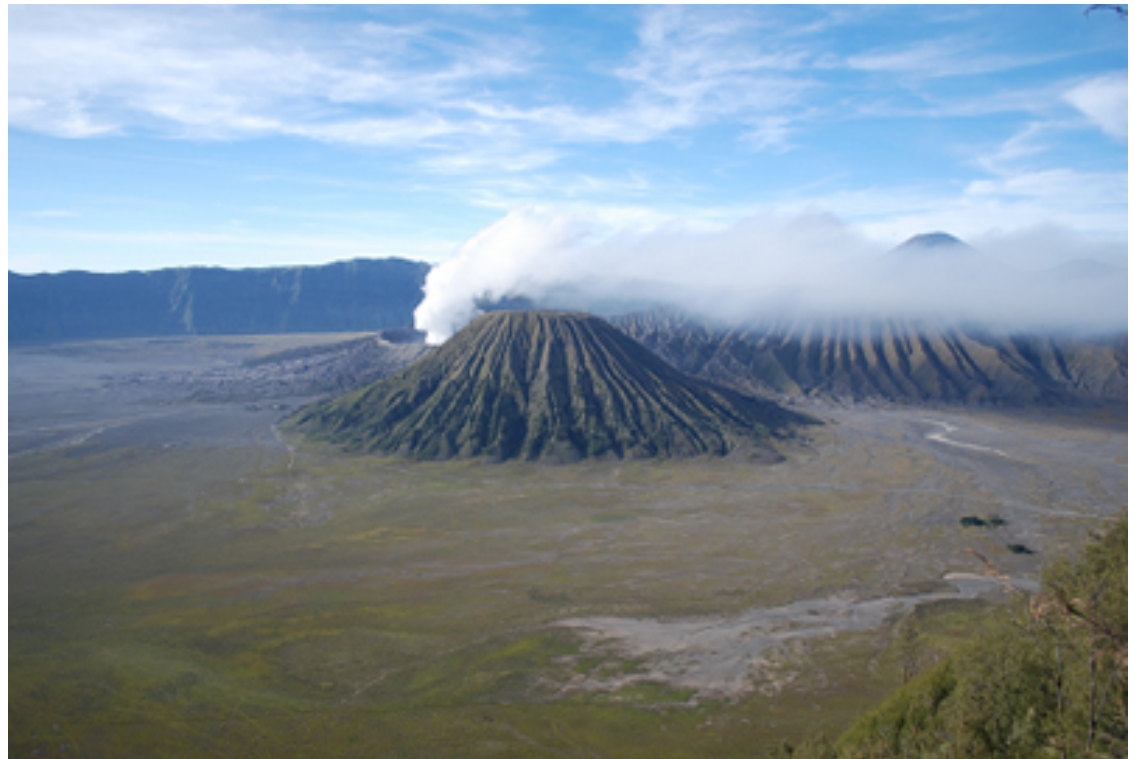
賃貸物件の購入	100
工場設備	48
住宅支店のロードサイド化	16
本社移転関連	13
老人ホーム	15
山林取得	11

木材への注目度の高まり

- 「J-VER制度」による社有林のオフセットクレジット取得。
- 住宅建築に係るカーボンオフセットの取り組み。

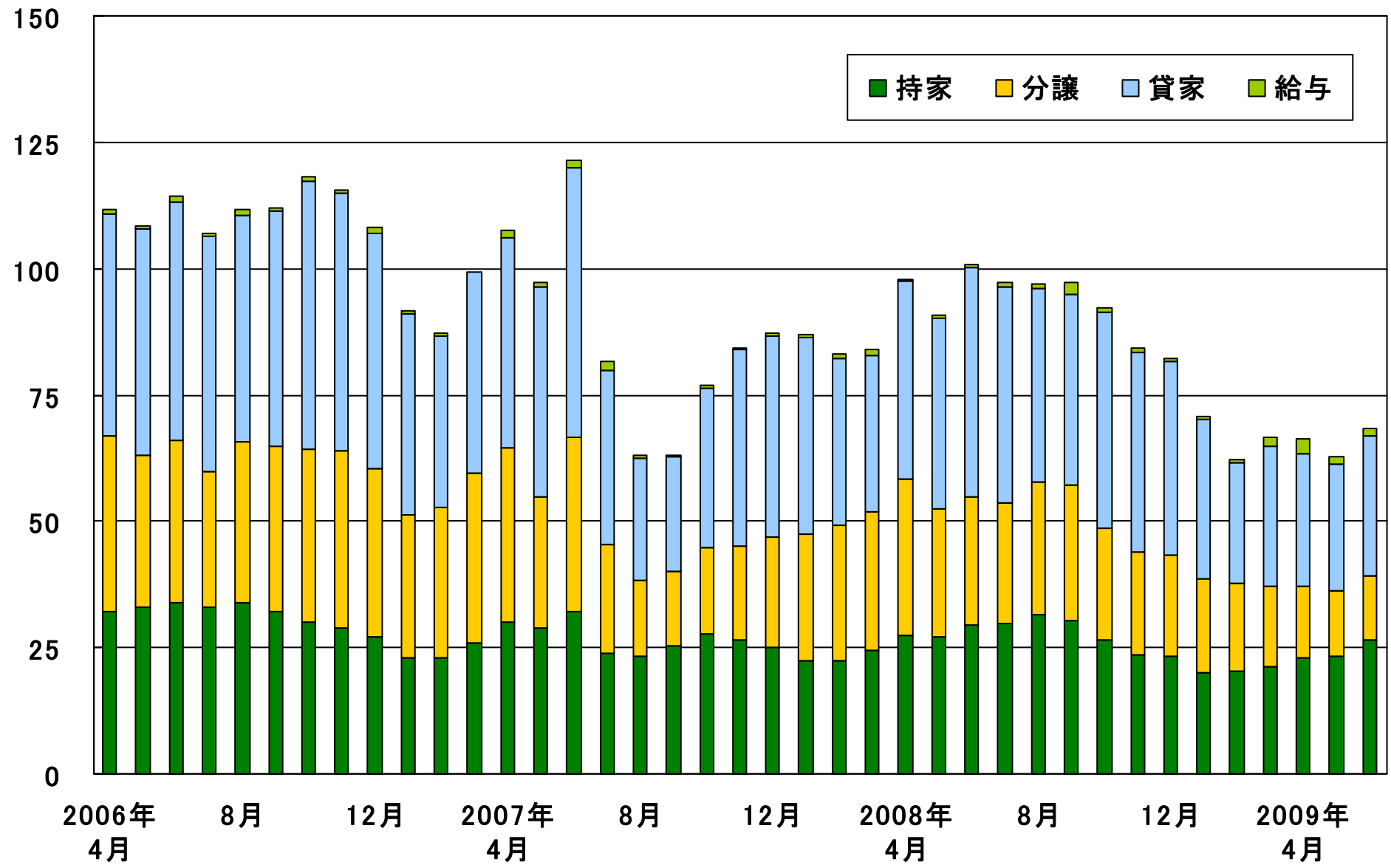


当社社有林

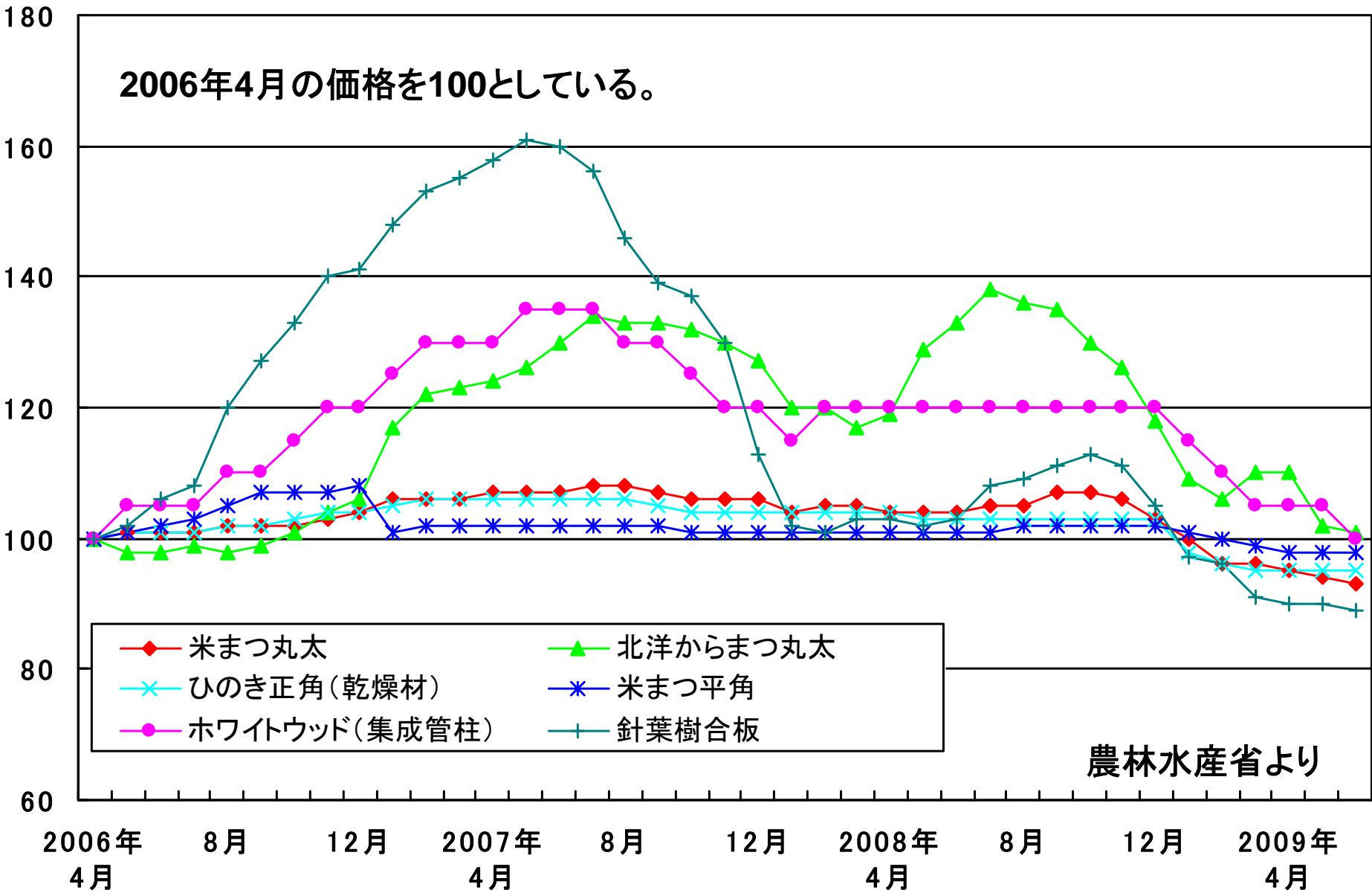


カーボンオフセットのための植林を行うインドネシアの
ブロモ国立公園

千戸



2006年4月の価格を100としている。



農林水産省より



2010/3期

第1四半期決算



本資料上の予想数値は現時点での予測に基づいており、
実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

